

令和 6 年度 探究 PFI 大高探究ビルディング 実施要項

- 1 目的 (1) 大村高校“探究ループリック”の中で、主に以下の 2 つの力の養成を想定して行う。
①課題発見力：「目の前の事象に関心や疑問を持ち、課題や不思議を見出し、それを探究テーマとして設定できる」
⑦創発力：「チームで協力して動いていくと、ひとりでは為しえなかった新たな解を見出すことができる」
(2) その他に実感してほしいこと：「実際に行動して初めて、判明する事象がある」
(3) 初対面のクラスメイトと打ち解けて、話せるようになってほしい。
- 2 日時 令和 6 年〇月〇日の②③④の 3 コマ
1 コマ目： 目的説明
班で作戦会議・構築 1 回目、計測
2 コマ目： 材料や条件を変える 班で作戦会議・構築 2 回目 & 3 回目、計測
3 コマ目： 振り返り、アンケート（ループリック評価）記入 他
- 3 対象 1 年生 全員 1 班あたり 3 ～ 4 名以内 10 班以内／クラス × 8 = 80 班
- 4 会場 第 1 体育館
- 5 内容 「新聞紙タワー コンテスト」
決められたアイテムのみを使ってタワーを制限時間内に作製し、その高さを競う。
タワーの構築を 3 回行うが、その都度用いる材料が異なる。

【アイテム（1 班あたり）】 はさみは使用可
1 回目 新聞紙 20 ページ分、マスキングテープ約 30cm×2
2 回目 新聞紙 20 ページ分、マスキングテープ約 30cm×2、竹ひご&紙コップ
3 回目 新聞紙 20 ページ分、マスキングテープ約 30cm×2、竹ひご&紙コップ
- 6 表彰 クラス対抗：各班 3 回目の構築記録でのクラス平均をとり、上位 3 クラスを表彰する。
最高構築賞：3 回目の構築記録で、最高記録を出した 1 班を表彰する。
表彰は、新入生研修最終日の閉講式の中で行う。
- 7 参考 企業では、A4 用紙 30 枚か新聞紙かを用いて、よく行われているものを参考にした。
社員研修やチームビルディングで実施されている。
- 8 備考 新入生研修のプログラムの一環として、班のメンバーと協働することや実際に手を動かして実験することの大切さなどを実感してもらうとともに、入学当初の探究活動の導入として実施している。